



2022年2月10日

各位

会社名 サスメド株式会社
代表者名 代表取締役社長 上野 太郎
(コード番号：4263 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 小原 隆幸
(TEL. 03-6366-7780)

資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、2022年2月10日開催の取締役会において、2021年12月16日付「有価証券届出書の訂正届出書」で公表した「新規発行による手取金の使途」について下記の通り変更することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、新規上場の際に、「DTx プロダクト事業」における治療用アプリ開発並びに各種開発パイプラインの臨床試験を中心とした研究開発資金、体制強化のために採用費及び人件費へ充当する資金、また、オフィススペースの拡張に係る資金の獲得を目的として公募増資を行いました。

当社は、治療用アプリの開発を行う「DTx プロダクト事業」、臨床試験システム及び機械学習自動分析システムの機能を備えたデジタル医療プラットフォームを軸とした「DTx プラットフォーム事業」を展開しております。

今般、「DTx プロダクト事業」において、規制当局や共同開発を行うアカデミアとの協議を経て乳がん患者向け運動療法アプリに関する臨床試験の実施スケジュールが具体化したこと、腎臓リハビリアプリについて臨床試験費用を圧縮できる目途がついたこと、また、人材採用において獲得競争が苛烈を増したことから、一部採用計画に遅れが生じていることから、公募増資により調達した資金の使途についても一部変更を行うことといたしました。

2. 変更の内容

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

国内販売の手取概算額 1,856 百万円に海外販売の手取概算額 1,082 百万円及び第三者割当増資の手取概算額上限 504 百万円を合わせた、手取概算額合計上限 3,444 百万円については、①研究開発資金、②人材投資、③オフィススペース拡張に充当する予定であります。

① 研究開発資金

DTx プロダクト事業における治療用アプリ開発並びに各種開発パイプラインの臨床試験を中心とした研究開発資金として 2,061 百万円 (2022年6月期 448 百万円、2023年6月期 782 百万円、2024年6月期以降 831 百万円) を充当する予定であります。当該研究開発に本件調達資金を充当することにより、乳がん患者向け運動療法、腎臓リハビリなど、複数の治療用アプリの開発を可能とし、アンメットメディカルニー

ズへの解決策として新たな医療を患者に提供することを想定しております。

② 人材投資

システム開発部門、臨床開発部門、事業開発部門並びに管理部門の体制強化のための人材紹介会社への手数料支払い等の採用費及び人件費として **779 百万円 (2022 年 6 月期 184 百万円、2023 年 6 月期 240 百万円、2024 年 6 月期以降 355 百万円)** を充当する予定であります。

③ オフィススペース拡張

人員増加に伴い、必然的に必要となるオフィススペース拡張に係る費用として 128 百万円 (2022 年 6 月期 30 百万円、2023 年 6 月期 18 百万円、2024 年 6 月期以降 80 百万円) を充当する予定であります。

なお、上記用途以外の残額は、2024 年 6 月期以降の新たな開発パイプラインの獲得及びその臨床試験実施のための研究開発資金に充当していく方針であります。具体的な資金需要が発生し、支払時期が決定するまでは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

(変更後)

国内販売の手取概算額 1,856 百万円に海外販売の手取概算額 1,082 百万円及び第三者割当増資の手取概算額上限 504 百万円を合わせた、手取概算額合計上限 3,444 百万円については、①研究開発資金、②人材投資、③オフィススペース拡張に充当する予定であります。

① 研究開発資金

DTx プロダクト事業における治療用アプリ開発並びに各種開発パイプラインの臨床試験を中心とした研究開発資金として **1,852 百万円 (2022 年 6 月期 248 百万円、2023 年 6 月期 657 百万円、2024 年 6 月期以降 947 百万円)** を充当する予定であります。当該研究開発に本件調達資金を充当することにより、乳がん患者向け運動療法、腎臓リハビリなど、複数の治療用アプリの開発を可能とし、アンメットメディカルニーズへの解決策として新たな医療を患者に提供することを想定しております。

② 人材投資

システム開発部門、臨床開発部門、事業開発部門並びに管理部門の体制強化のための人材紹介会社への手数料支払い等の採用費及び人件費として **749 百万円 (2022 年 6 月期 122 百万円、2023 年 6 月期 270 百万円、2024 年 6 月期以降 357 百万円)** を充当する予定であります。

③ オフィススペース拡張

人員増加に伴い、必然的に必要となるオフィススペース拡張に係る費用として 128 百万円 (2022 年 6 月期 30 百万円、2023 年 6 月期 18 百万円、2024 年 6 月期以降 80 百万円) を充当する予定であります。

なお、上記用途以外の残額は、2024 年 6 月期以降の新たな開発パイプラインの獲得及びその臨床試験実施のための研究開発資金に充当していく方針であります。具体的な資金需要が発生し、支払時期が決定するまでは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

3. 今後の見通しと影響

本件変更による 2022 年 6 月期の業績に与える影響については、本日開示しました「通期業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」をご参照ください。

以 上